

#### みずほCustomer Desk Report 2018/09/21号(As of 2018/09/20)

国際為替部 為替営業第二チーム

##### 【昨日の市況概要】

	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY	公示仲値 GBP/USD	112.38 AUD/USD
TKY 9:00AM	112.32	1.1674	131.13	1.3140	0.7259
SYD-NY High	112.58	1.1785	132.52	1.3295	0.7293
SYD-NY Low	112.05	1.1669	130.93	1.3135	0.7255
NY 5:00 PM	112.48	1.1777	132.49	1.3270	0.7292
NY DOW	26,656.98	251.22	日本2年債	-0.1100	0.00bp
NASDAQ	8,028.23	78.19	日本10年債	0.1100	▲1.00bp
S&P	2,930.75	22.80	米国2年債	2.8055	1.27bp
日経平均	23,674.93	2.41	米国5年債	2.9542	0.53bp
TOPIX	1,787.60	1.94	米国10年債	3.0636	▲0.18bp
シカゴ日経先物	23,720.00	105.00	独10年債	0.4695	▲1.65bp
ロンドンFT	7,367.32	36.20	英10年債	1.5835	▲2.50bp
DAX	12,326.48	107.46	豪10年債	2.7105	1.10bp
ハンセン指数	27,477.67	70.30	USDJPY 1M Vol	6.30	▲0.10%
上海総合	2,729.24	▲1.61	USDJPY 3M Vol	7.24	0.04%
NY金	1,211.30	3.00	USDJPY 6M Vol	7.58	▲0.07%
WTI	70.32	▲0.45	USDJPY 1M 25RR	-0.53	Yen Call Over
CRB指数	192.71	0.94	EURJPY 3M Vol	8.63	▲0.04%
ドルインデックス	93.91	▲0.63	EURJPY 6M Vol	8.93	▲0.02%

##### 【昨日の指標等】

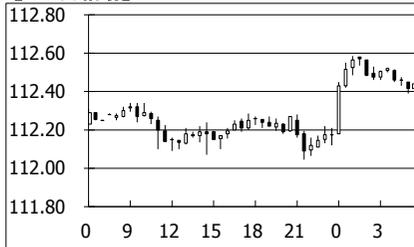
Date	Time	Event	結果	予想
9月20日	17:30	英 小売売上高(前月比/前年比)	8月 0.3%/3.3%	-0.2%/2.3%
	21:30	米 フィラデルフィア連銀景況指数	9月 22.9	18.0
	21:30	米 新規失業保険申請件数	- 201k	210k
	23:00	米 中古住宅販売件数	8月 5.34m	5.37m
	23:00	欧 消費者信頼感指数	9月 -2.9	-2.0

##### 【本日の予定】

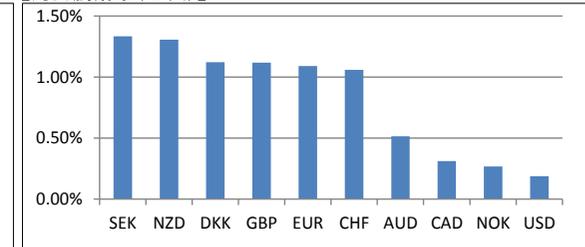
Date	Time	Event	予想	前回
9月21日	08:30	日 CPI/コアCPI/コアコアCPI(前年比)	8月 1.1%/0.9%/0.4%	0.9%/0.8%/0.3%
	17:00	欧 マークイット製造業PMI	9月 54.5	54.6
	22:45	米 マークイット製造業PMI	9月 55.0	54.7

東京	東京時間は112.32レвлでオープン。午前中はドル売り優勢の動きに112.10付近まで下落。午後には自民党総裁選にて安倍首相が連続3選したことが伝わるも、事前予想通りでマーケットの反応は薄く、その後も動意に乏しく推移。112.17レвлで海外時間に渡った。
ロンドン	ロンドン市場のドル円は112.17レвлでオープン。欧州時間に材料が特に出なかったこともあり112.16-28の狭いレンジでの取引となり112.18レвлでNYに渡った。ユーロドルは1.1691レвлでオープン。欧州株が堅調に推移する中でユーロが緩やかに上昇する立ち上がりだったが、昼過ぎに特段のヘッドラインのない中で1.1724辺りの直近の抵抗線が破られると一気に1.1765まで買われ、そのまま1.1760レвлでNYに渡った。ポンドドルは1.3149レвлでオープン。昨日の非公式EUサミットからのヘッドラインは依然としてブレジンスカ合意から程遠い内容だったもののポンドは安定した立ち上がり。朝方発表の8月の英小売売上高が予想以上の伸びを示したこともポンド買いをサポートした。昼過ぎにはユーロとともにも上昇し一時1.3280まで買われ、1.3278レвлでNYに渡った。
ニューヨーク	日本の自民党総裁選挙は安倍首相の連続3選となるも、織り込み済みのため反応薄。一方、「中国が米国以外の貿易相手国に対する平均関税率の引き下げを検討中」と伝わると、過度な貿易摩擦への懸念が後退。この結果を受けてリスク回避のドル買いが巻き戻されたと同時にクロス円が上昇し、海外市場は112.20近辺でもみ合い、112.18レвлでNYオープンとなる。その後日中安値の112.05まで下落するも、朝方発表されたフィラデルフィア連銀景況指数や、米新規失業保険申請件数が堅調のほか、ダウ先物の上昇もサポートとなり、112円台を維持。その後ロンドンフィックスにかけて円売りが加速すると、ストップを巻き込みながら7月20日以来の水準となる112.58まで上昇。しかし、この水準では売り意欲が観測され112.39まで反落し、112.48レвлでクロスした。海外市場のユーロドルは、欧州株式の堅調推移を背景にユーロ買いが加速。早期にかけてレジスタンスとなっていた9月高値の1.1724を突破後、特段のヘッドラインがない中、1.1765まで上昇し、1.1760レвлでNYオープン。朝方は海外時間の流れを引き継ぎ1.1778まで水準を切り上げるが、米金利上昇や米株の堅調推移を背景にドル売りが一服し、1.1739まで反落。午後はドル売りの流れから1.1785まで上昇し、結局、1.1777レвлでクロス。なお3日続伸のダウ平均は過去最高値を更新し、本日26,656.98ドルでのクロス。

##### 【ドル円相場】



##### 【対円騰落率(日次)】



##### 【予想レンジ】

通貨ペア	USD/JPY	EUR/USD	EUR/JPY
想定レンジ	112.00-113.00	1.1700-1.1850	132.00-133.50

##### 【マーケット・インプレッション】

昨日のドル円は、自民党総裁選で安倍首相が3選を決めたことにより日本の金融緩和が継続するとの見方が台頭したことに加え、発表された米経済指標が良好な内容となり株式相場が上昇したことを受けた円売りにより、ドル円は上昇。また、円売りは他通貨にもおよびユーロ円をはじめとするクロス円も上昇する形となった。自民党総裁選を受け日本の金融緩和継続が改めて意識されたことは円売りをサポートする材料となり、ドル円は底堅い推移を予想している。

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 光石・鶴田